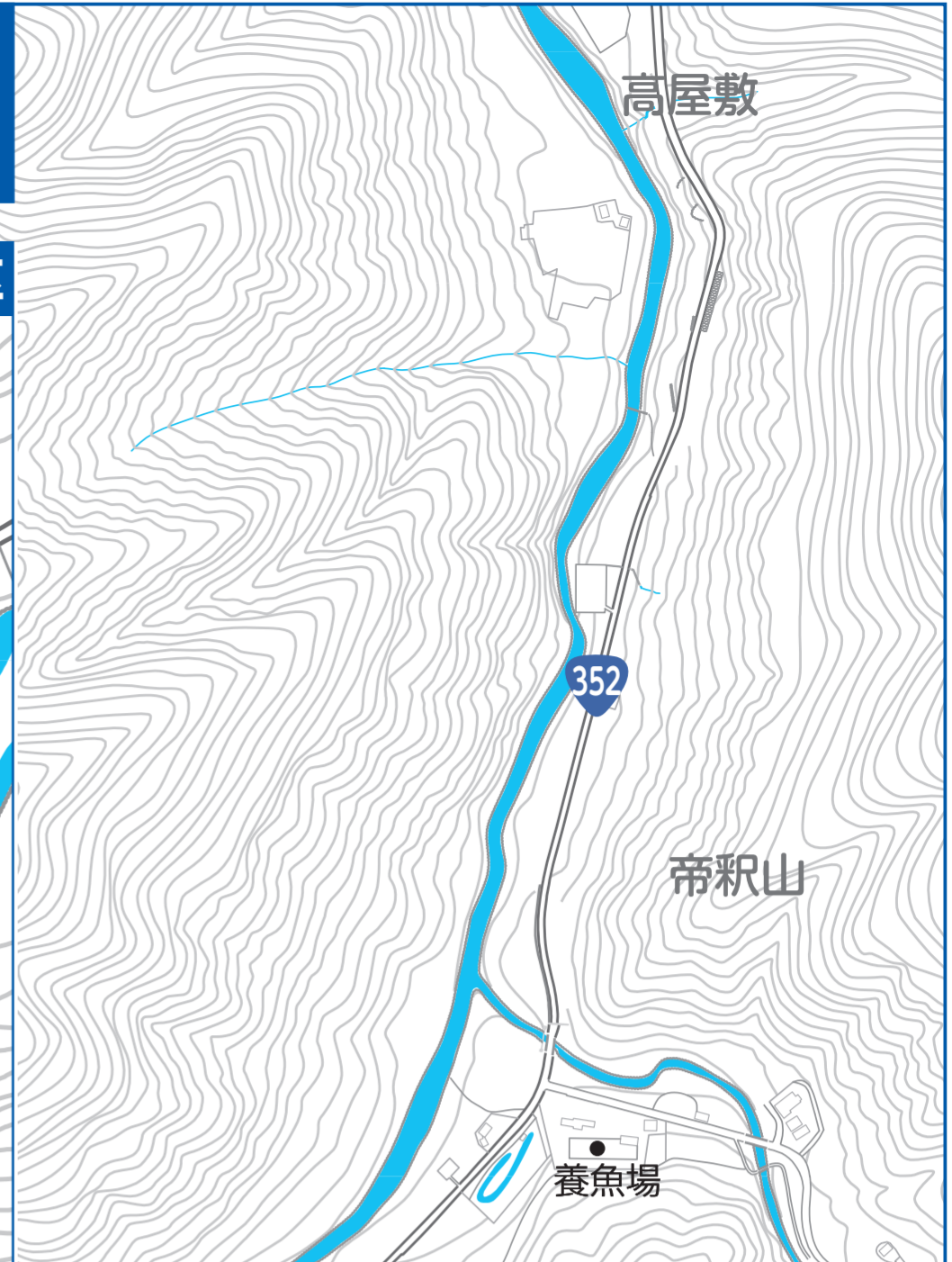


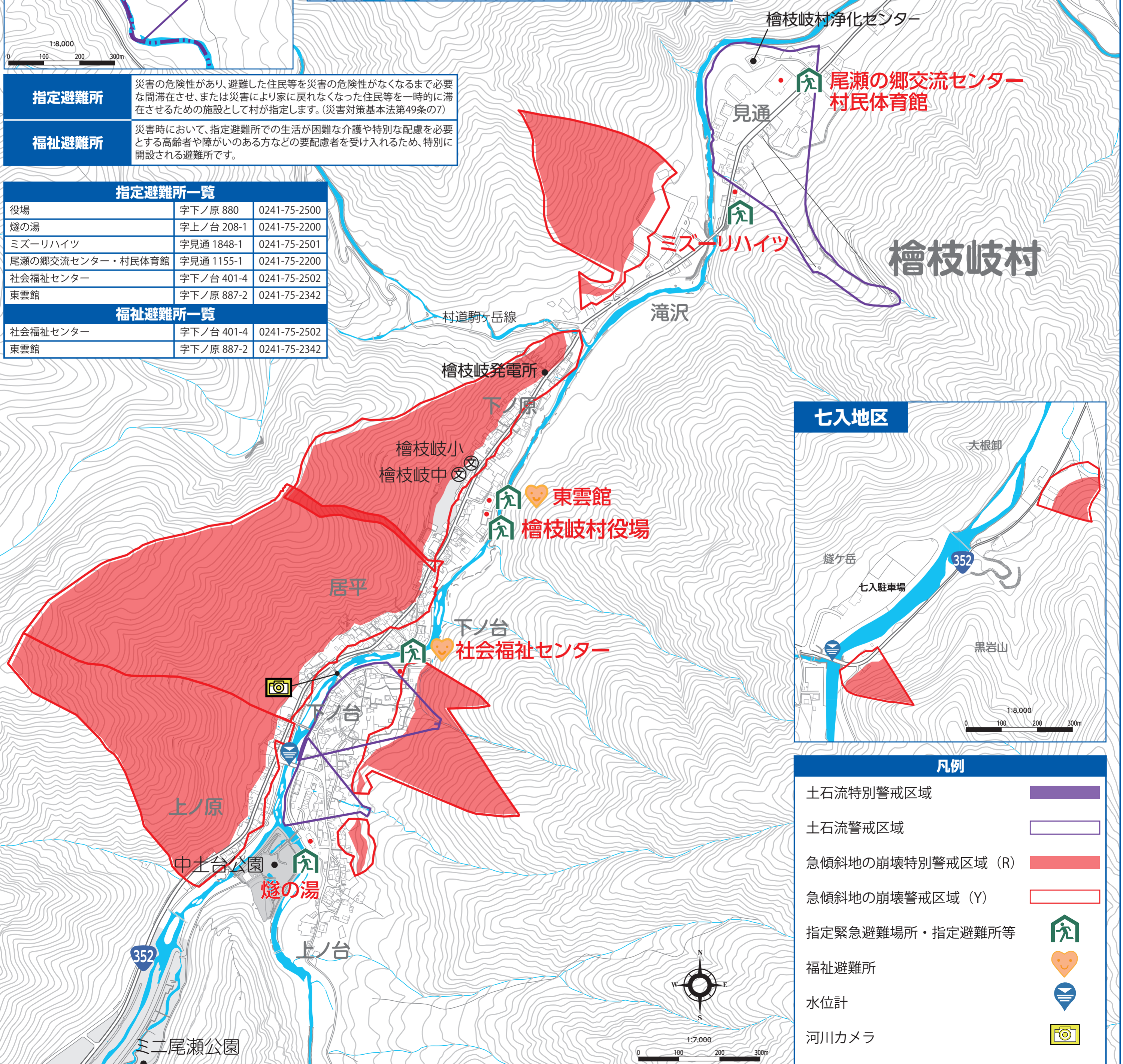
檜枝岐村 防災マップ



指定避難所 災害の危険性があり、避難した住民等を災害の危険性がなくなるまで必要な間滞在させ、または災害により家に戻れなくなった住民等を一時的に滞在させるための施設として村が指定します。(災害対策基本法第49条の7)

福祉避難所 災害時において、指定避難所での生活が困難な介護や特別な配慮を必要とする高齢者や障がいのある方などの要配慮者を受け入れるため、特別に開設される避難所です。

指定避難所一覧		
役場	字下ノ原 880	0241-75-2500
燧の湯	字上ノ台 208-1	0241-75-2200
ミズーリハイツ	字見通 1848-1	0241-75-2501
尾瀬の郷交流センター・村民体育館	字見通 1155-1	0241-75-2200
社会福祉センター	字下ノ台 401-4	0241-75-2502
東雲館	字下ノ原 887-2	0241-75-2342
福祉避難所一覧		
社会福祉センター	字下ノ台 401-4	0241-75-2502
東雲館	字下ノ原 887-2	0241-75-2342



凡例	
土石流特別警戒区域	
土石流警戒区域	
急傾斜地の崩壊特別警戒区域 (R)	
急傾斜地の崩壊警戒区域 (Y)	
指定緊急避難場所・指定避難所等	
福祉避難所	
水位計	
河川カメラ	

「この地図は、檜枝岐村長の承認を得て、同村発行の1/2,500地形図を使用し、調整したものである。(承認番号30産第177号)」 「この地図は、福島県の測量成果を使用したものである。(平成30年3月2日付け29森第342号にて承認)」 「この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の50万分1地方図、2万5千分1地形図、数値地図50mメッシュ(標高)を使用した。(承認番号R2JHs293-1347号、R2JHs 294-607号)」 (禁無断複写複製) ©2023 ZENRIN CO.,LTD.

檜枝岐村民のみなさんへ

村民の皆様には、日頃より防災行政に対するご理解とご協力を頂き誠にありがとうございます。

近年は、平成23年3月11日に発生した東日本大震災から始まり、異常気象等による災害が定期的に発生しています。村でも、同年7月29日の新潟・福島豪雨災害によって孤立し被害を受けました。また、冬期間には、大雪や雪崩による災害も懸念されます。

私たちの経験や知り得た知識では想定できない災害の数々、災害はいつやってくるかわかりません。ときには私たちの想像以上の事態をもたらすこともあります。「自分の身は自分で守る」「自分たちの地域は自分たちで守る」という心構えをもって、時期を逃さず適切に行動していただくことが重要です。

村では、豪雨による土砂災害・大雪や雪崩などの災害による被害の発生が予想されるときは、その状況に対応し警戒レベルに基づき「高齢者等避難」や「避難指示」等を発令することとしています。

これらの情報は、防災無線・村広報車によって、村民の皆さんに伝えていきますが、自らが早め早めの対応に心がけていただきますようお願いいたします。また、このハザードマップを各家庭の目の付くところに置いて、日頃から家庭内やご近所で危険箇所を認識して頂き、避難所や非常時の持出品の準備など確認を行い、防災意識の向上と災害発生時の避難行動に役立てて頂きますようお願い申し上げます。

檜枝岐村長 星 明彦

増水・雪崩の危険がある場合の通行経路について(村民への心得)



災害による危険性が高まった場合、若しくは災害発生時には、役場から通行止めや迂回の指示をします。しかし、基本的には自分の身は自分で守ることを心がけ、自らが状況を判断し危険を回避するようにお願いします。

- ①大雪により上ノ原(歳の神開催場所)赤三角地点は雪崩の危険性が高くなります。その様な時は、川向地区を迂回してください。
- ②、③増水によって川が氾濫する恐れや既に氾濫している場合は「旧かわくぼ橋」と「第2前川橋」は通行しないようにお願いします。
- ④滝沢橋は河床が高く、川の増水時には危険な状況になります。氾濫している場合は通行せず、番屋地区は上手に滝沢地区は下手に避難しましょう。

警戒レベルを用いた避難情報

警戒レベルについて 警戒レベルは、水害や土砂災害に備えて住民がとるべき行動をお知らせするために5段階にレベル分けしたもので、市区町村が避難情報と合わせて出す情報です。

避難情報等 (警戒レベル)		河川水位や雨の情報 (警戒レベル相当情報)	
警戒レベル	状況	住民がとるべき行動	避難情報等
5	災害発生又は切迫	命の危険 直ちに安全確保! 警戒レベル5は、すでに安全な避難ができず命が危険な状況です。 ・警戒レベル5緊急安全確保の発令を待たないでください。 ・ただし、警戒レベル5は、市区町村が災害の発生・切迫を把握できた場合に、可能な範囲で発令される情報であり、必ず発令される情報ではありません。	緊急安全確保
< 警戒レベル4までに必ず避難! >			
4	災害のおそれ高い	危険な場所から全員避難 ・警戒レベル4避難指示は、立退き避難に必要な時間や日没時間等を考慮して発令される情報で、このタイミングで危険な場所から避難する必要があります。	避難指示
3	災害のおそれあり	危険な場所から高齢者等は避難 ・「高齢者等」は障害のある人や避難を支援する者も含みます。 ・さらに、高齢者等以外の人も必要に応じ、普段の行動を見合わせ始めたり、避難の準備をしたり、自主的に避難するタイミングです。	高齢者等避難
2	気象状況悪化	自らの避難行動を確認	大雨・洪水注意報
1	今後気象状況悪化のおそれ	災害への心構えを高める	早期注意情報

※市区町村長は、河川や雨の情報(警戒レベル相当情報)のほか、地域の土地利用や災害実績なども踏まえ総合的に避難情報等(警戒レベル)の発令判断をすることから、警戒レベルと警戒レベル相当情報が出るタイミングや対象地域は必ずしも一致しません。

避難指示等が発令されたら速やかに避難行動をとる必要がありますが、突発的な災害では、発令が間に合わないこともあります。避難指示等が発令されていなくても、警戒レベルに相当する気象情報を認識し、危険を感じたら早めに避難行動をとってください。大切なことは「自分で判断する」ということです。

警戒レベル5はすでに災害が発生・切迫している状況です。また、必ず発令されるものではありません。

警戒レベル3 高齢者等避難や警戒レベル4 避難指示で、地域の皆さんで声をかけあって、安全・確実に避難しましょう。



(ページ内の図表は内閣府・気象庁ホームページより抜粋、編集)

戸別受信機「エアートーク」について

エアートークの音が鳴らない!などのお問い合わせのほとんどが電池が切れているか、ホコリによる不具合です。まずは、電池(充電式)を交換して掃除を行ってください。災害による警戒情報や避難所開設、道路情報など災害に係る情報は、テレビ・ラジオ、インターネットもありますが、役場から発信する最新の情報はエアートークが受信します。日頃から機器の使用方法和管理を正しく理解しておきましょう。

受信状況が悪い時は、アンテナを動かしたり置く場所を変えて受信状況を改善してみましょう!

戸別受信機(エアートーク)の貸し出しや不具合については、総務課防災担当までご連絡をお願いします。

エアートークの基本操作

○充電器からの通電が問題なければ、電源ランプが緑色に点灯します。



○停電などにより通電していない場合は、電池起動しており電池ランプが赤色に点灯します。



○電池の液漏れやホコリの付着により起動しない場合がありますので、定期的に電池の交換及び清掃を行ってください。**電池は充電用電池を利用すること。**



登録制アプリ「Yahoo!防災速報」アプリでの災害情報の配信について

村では、災害時の迅速な情報発信を図るため、ヤフー株式会社と「災害時に係る情報発信等に関する協定」を締結し、同社から提供されている「Yahoo!防災速報」アプリを活用した緊急情報の配信を開始しております。スマートフォンをお持ちの方は、ご自身やご家族の安全を守るためにもダウンロードし、災害時に備えて下さい。

Yahoo!防災速報



- 配信する情報(一例)
 - 災害時の注意喚起(台風接近中、雪崩の危険性があるときなど)
 - 避難に関する情報(避難情報、避難所開設情報など)
 - ※エリア登録で檜枝岐村のみの情報も入手可能
 - また、親戚やお子様のお住まいの地区情報も入手可能

■「Yahoo!防災速報」アプリのダウンロード方法

こちらのQRコードを読み込みしてください。



iPhoneの方はコチラ



Androidの方はコチラ

れんらくアプリの登録方法(檜枝岐村専用情報アプリ)お使いのスマホから簡単登録!

雨や雪が降り続いたら、村から発信する最新の情報を確認しましょう。特に土砂災害警戒区域や雪崩の危険性の高い地域にお住まいの方は、随時情報を確認し自主避難に繋げることを心がけましょう。また、このアプリは災害情報以外にも、自宅の公共料金やゴミ収集日の確認、学校からの諸連絡などの情報も入手確認できます。【アプリは無料でご利用できます】



①AppStoreまたはGooglePlayから「れんらくアプリ」をインストールします。



②アプリを起動し③登録用紙に記載されている施設ID-システム利用コードを入力します。
③の用紙を紛失された方は役場総務課にご連絡をお願いします。



④利用者登録完了となれば連絡受信一覧から随時確認できます。

非常用持出品および備蓄品

非常用持出品チェックシート

※避難するときにまず持ち出すべきものです。非常用持出品袋に入れ、玄関など持ち出しやすい場所に置いておきましょう。

貴重品類	現金 10円玉	✓	10円玉は公衆電話用に。
	預金通帳	✓	通帳、カード、健康保険証、運転免許証などは番号を控えたメモコピートを用意しておくとういでしょう。
	印鑑	✓	
	保険証	✓	
	免許証	✓	
避難用具	懐中電灯	✓	
	携帯ラジオ	✓	
	予備の乾電池	✓	懐中電灯ができれば一人一つ用意したいもの。
	ヘルメット・防災ずきん	✓	
生活用品	厚手の手袋	✓	
	毛布	✓	避難所生活に最低限必要なものです。赤ちゃんやお年寄り、障害者がある場合など考慮して揃えましょう。
	缶切り	✓	
	ライター・マッチ	✓	
	ナイフ	✓	
	携帯用トイレ	✓	
救急用具	救急箱	✓	救急箱には絆創膏・消毒薬など。その他ビタミン剤など日頃使っているサプリメントなどもあるとよいでしょう。
	処方箋の控え	✓	
	胃腸薬・便秘薬・持病の薬	✓	
	生理用品	✓	
非常食品	乾パン	✓	
	缶詰	✓	最低3日分は用意しましょう。そのまま食べられるものが便利です。
	栄養補助食品	✓	
	アメ・チョコレート	✓	
	飲料水	✓	
衣料品	下着・靴下	✓	衣類は動きやすいものを選びましょう。セーターなどの防寒具も寒い季節には役立ちます。
	長袖・長ズボン	✓	
	防寒用ジャケット・雨具	✓	
感染症対策物品	マスク	✓	
	手指消毒用アルコール	✓	新型コロナウイルス感染症流行下において各自用意することが望ましいもの。
	石けん・ハンドソープ	✓	
	ウェットティッシュ	✓	
	体温計	✓	
その他	携帯用カイロ	✓	

備蓄品チェックシート

※備蓄品は、災害復旧までの数日間を自足できるように準備しておくものです。災害後に取りに行けるよう、倉庫や車のトランクなどに分けて備蓄しておくとう便利です。

食料品	レトルト食品(ごはん・おかゆなど)・アルファ米	✓	
	インスタントラーメン・カップみそ汁	✓	
飲料水		✓	1日3リットルが目安です。3日分は備えましょう。
生活用品	給水用ポリタンク	✓	ポリタンクには日頃から水道水をためておくとう災害時、生活用水に役立ちます。
	カセットコンロ	✓	
	ティッシュペーパー・ウェットティッシュ	✓	ウェットティッシュは入浴できない災害時には体が拭けるとう重宝します。
	ラップフィルム	✓	食器の上に敷けば洗う必要もありません。
	紙皿・紙コップ・割り箸	✓	
	簡易トイレ	✓	
	水のいらないシャンプー	✓	
	ビニール袋	✓	雨具や敷物、簡易トイレとしても使用可能。プライバシー保護のため透けないものを。
	ロープ	✓	
	工具セット	✓	救助活動の際に役立ちます。
	ほうきちりとり	✓	ガラスや倒壊物の除去に役立ちます。
	ランタン	✓	
	長靴	✓	瓦礫などから足を保護するために。

